

民生委員・児童委員の主な活動

相談支援活動

同じ地域に住む住民のひとりとして、地域の人びとの困りごとに随時対応している。



相談・支援の例

- 家族が認知症かもしれない
- 介護保険サービスを利用したい

地域包括支援センターなどを紹介

- 障がいがあるので災害時の避難が不安

本人の了解のもと行政等の関係機関や自治会と情報共有

- うつ病があるので、子育てが不安
- 子どもの発育・発達に不安

行政や、保健センター等相談機関へつなぐ子育てサロンの紹介等

- 不登校ぎみの児童を見守ってほしい

親・学校等と情報共有しつつ子どもを見守る

- 生活が厳しい状況に陥っている

生活保護等の利用について、福祉事務所や役所の窓口を紹介

地域活動



活動例

●子どもたちの見守り

通学路や遊び場の危険箇所の点検。そのほか、関係機関との連携による、見守りや相談支援。

●サロンの運営・協力

育児の悩みを共有できる「子育てサロン」や高齢者が集う「いきいきサロン」等の運営や、運営の協力。

●地域の防災力向上

避難が困難な高齢者や障がい者の把握、行政や自治会など関係機関等と連携した地域での支援体制づくり。避難訓練の実施協力等。



民生委員児童委員協議会(民児協)



民児協は、民生委員・児童委員を会員とする組織で、個々の委員の活動支援や組織として地域活動や対外調整等を行っている。定期的に「定例会」で委員が集まり、活動の中で得た情報や地域の課題などを共有し、対応方法について検討や委員への研修などを実施。地域住民が安心して生活できるまちづくりのためにさまざまな課題に取り組んでいる。

主な活動内容

- 相談・支援
- 訪問・見守り
- 地域福祉活動
- 調査実態把握
- 会議やイベントの参加等

現役民生委員からもうひとつ
民生委員・児童委員の魅力は？

仕事をしながらでも活動できる

先輩や仲間のサポートで安心して活動できる

地域の人々との交流を通して新しい仲間ができる



感謝の言葉が喜びになり活動が生きがいになる

いつまでも若々しく健康でいられる

人の役に立つことがとにかく嬉しい

ぜひ、あなたも！

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員、主任児童委員は地域で活動しています。詳しくは、市町村行政や社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会などの相談窓口にお問い合わせください。

ビズスタ特典

アンケートに答えたら抽選で100名様にえらべるPay500円分プレゼント
※期間/2024年12月15日



BizLifeStyle

2024 11

特別版

「BizLifeStyle」は東京、神奈川、関西、仙台、福岡、広島等全11にて39万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp/backnumber/
本誌はスポンサー様の協賛により発行しております。
広告掲載に関するお問い合わせ先は
TEL 03-6854-7001 FAX 03-6854-7005
企画・制作/株式会社ディレクターズ・グループ(株) 吉田
〒110-0015 東京都台東区上野4-4-1 TTX TOWER UENO 14F
©2024 DAILY ADVERTISING AGENCY CO., LTD.

「民生委員・児童委員」の魅力に迫る

地域を見守り、地域で暮らす人びとが困った時に頼れる存在。
困りごとの内容に応じて、専門機関への「つなぎ役」として重要な役割を果たす。
それが、このまちの民生委員・児童委員。



My Favorite Life Style



Biz Life Style Pick up >>>

「民生委員」だからこそ恵まれる 新たな出会い、そしてやりがい。

このページでは、神奈川県藤沢市内で活躍している現役の民生委員の方がたにご登場いただいた。いずれも長年にわたり活動しているが、なぜ彼らは民生委員を続けているのか。その理由ややりがいについてお話を伺った。



藤沢市民生委員児童委員協議会
会長 三浦 壽則 さん

30代から仕事をしながら民生委員を務めています。私だけではなく、仕事をお持ちの方はとても多いですよ。活動の中では、子どもや青少年を支援する団体など、おそらく民生委員をしていなければ出会えなかった方がたとの交流も多く、中には友人関係になることもあります。また、藤沢市では登校時の生徒に挨拶する「おはようボランティア」を行っています。地域の子どもたちや親御さんと面識を持つこともできます。

とにかく出会いが多いのが魅力なので、辞めたいと思ったことは一度もありません。民生委員の存在をもっと知っていただきたいと考えていて、社会人だけでなく、学生たち向けの講演や情報交換会の開催を検討しています。

とにかく出会いが多いので、いつまでも続けたい「活動」ですね。



藤沢市民生委員児童委員協議会
副会長 石井 康子 さん

「大変そうね」とよく言われるのですが、自分としてはそんな感覚はなく、仲間がどんどん増える魅力的な活動だと思っています。また、フルタイムのお仕事を持つ方が多いので、最近は定例会のウェブ開催や欠席時のフォローなど、委員同士で協力しながら活動しています。

最初の訪問は緊張しましたが、皆さん何度かお会いしていると和やかな雰囲気です。話してくださるので、お役に立てる喜びを噛みしめています。認知症の方を成年後見制度につなげて施設入所に漕ぎ着けたり、屋間に公園のベンチで座っている子どもがいるという連絡を受けて学校と連携しながら見守り体制をつくったり。1つひとつの取り組みを通して、「私たちはつなぎ役なんだな」と実感しています。

大変そうに見えるようですが、やりがいの方がはるかに大きいですよ。



藤沢市民生委員児童委員協議会
副会長 三浦 絹子 さん

70代になっても活発に活動できる民生委員ですが、できれば若い世代から始めることをおすすめしたいですね。たとえば介護保険など、この活動ではいるんな社会制度を詳しく知る機会がたくさんあります。ご自身やご家族が困りごとに直面した時に役立てる知識を身につけられます。

コミュニティソーシャルワーカーや地域包括支援センターなど支援の輪が充実して、昔より民生委員の負担が軽くなったように感じます。そのため新しい活動にも挑戦しています。先日、中学生に民生委員の活動を紹介する講演にトライしてみました。すると、子どもたちから感想がたくさん届いて、何人かは防災訓練に参加してくれました。今後も民生委員の存在を広く伝えていきたいですね。

以前より負担が軽くなったので、新たなことにチャレンジしています。



誰もが安心し、笑顔で暮らせるまちづくりのために。

「民生委員児童委員」。言葉としては聞いたことがあっても、どんな活動をしているのか、どう選ばれているのかなどについては、ご存じない方も多いかもしれません。だが、民生委員児童委員(以下、民生委員)と呼ばれる人びとはどの地域にも存在し、住民の暮らしを見守りつづけている。

そこで、このページでは、制度のアウトラインについて駆け足でご紹介しよう。

地域の「つなぎ役」。「民生委員」は厚生労働大臣が委嘱する全国の制度

民生委員は、民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、児童福祉法に定める児童委員を兼ねている。交通費や通信費などの活動費は支給されるが、給与は支払われない無報酬の活動。任期は3年で、再任も可能。長年にわたり民生委員を務める人も多い。

活動内容は多岐にわたるが、同じ地域で生活する住民の二員として、住民から寄せられる生活上のさまざまな困りごとや心配ごとに関して相談支援を行うのが主な活動だ。それらの相談に寄り添い、かつ相談者が必要な支援を受けられるように行政に働きかけたり、専門機関や関連サービスを紹介する役割などを果たす。民生委員法の第1条には「民生委員は、社会奉仕の精神をもつて、常に住民の立場に立つて相談に応じ、及び必要な援助を行い、七つて社会福祉の増進に努めるものとする」とあるが、まさにこの条文に沿って活動しているわけだ。

民生委員は、あくまでも地域住民の二員であり、専門職ではない。具体的な生活支援を行うことも、直接的な財政支援を行う立場でもなく、相談者と行政専門機関とのつなぎ役となる。また、民生委員には法に基づく守秘義務があるため、たとえ周囲には言いにくい内容の相談でも、地域の住民は安心して相談ができるようになっている。



実際に三浦さんに相談した高齢女性の声

当時住んでいた賃貸住宅の大家さんが変わって建物を取り壊すことになり、引っ越しを迫られたんです。将来は高齢者施設への入所を考えていますが、それまではひとり暮らしとなりますので、部屋を探しました。でも、年輪的に厳しいというところ、市役所に紹介していただいた民生委員の三浦さんに相談したんです。守秘義務があるというので、思っていることを何もかもお話ししたら、よく聞いてくださって、それまでは不安で食事も喉を通らないほどの状態でしたので、本当にスッキリしました(笑)。

私は高齢者にも賃貸住宅を紹介してくれる不動産会社の「斡」を持っていました。それを三浦さんにお見せしたら、ご存じの会社があり、間に入ってくださった結果、うまく部屋が見つかったんです。また、将来の高齢者施設に関しても、無理なく移り住めそうな施設を探していただきました。現在は空室待ち状態ですが、いまの部屋で安心して暮らしています。三浦さんには本当に感謝しています。



地域の人びとが世代を超えて継いだバトンを次の世代に継承するために

ではどんな人が選ばれているのか。民生委員は、「社会福祉の活動に理解と熱意がある」地域の実情をよく知っている「など、一定の要件を満たした人を、市町村ごとに設置されている民生委員推薦会が推薦することになる。もちろん、仕事を持つ人や子育て中の人も多い。

民生委員は、それぞれ担当する区域を持つ。配置人数に関しては、厚生労働大臣が示す基準を踏まえ、すべての国民が相談支援を受けられるよう、市町村ごとに決められている。現在は、全国で約23万人の民生委員が委嘱されている。先述したように、あなたの地域でも、民生委員は活動している。前述の通り、民生委員は児童福祉法に定められた児童委員を兼ねており、子どもや子育て家庭の相談支援とともに児童の健全育成活動など、子ども子育ての応援団として活躍している。また、民生委員の部は、子どもや子育てに関する支援を、主に任ずる。そして主任児童委員に指名されており、こちらは全国で約2万2000人が活動している。

民生委員制度は、大正6年(1917年)に岡山県ではじめての取り組みを起源とし、平成29年(2017年)に創設100周年を迎えた。この年は、同時に昭和22年(1947年)に誕生した児童委員制度の70周年とも重なった。いずれも、地域の人びとがバトンを継いできた長い歴史があるのだ。そこで、現役の民生委員にご活躍する人びとの声を紹介しよう。